

** 2021 年 5 月 改訂 (第 5 版)
* 2017 年 6 月 改訂 (第 4 版)

承認番号 : 21100BZZ00643000

機械器具 74 医薬品注入器
管理医療機器 自然落下式・ポンプ接続兼用輸液セット 70371000

輸液セット

** (クイックボーイ)

再使用禁止

【禁忌・禁止】

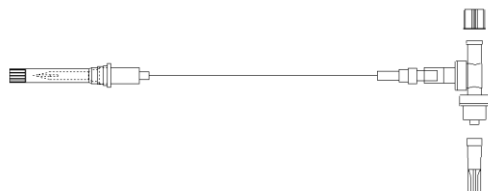
- 再使用禁止

【医薬品との併用禁忌】

- 本品を通してアルコール、フェノール等を含む薬剤を注入しないこと。[ひび割れが生じて薬液が漏れる可能性がある。]
- 本品の接続部分をアルコールを含む消毒剤で拭かないこと。[ひび割れが生じて薬液が漏れる可能性がある。]
- 本品を通して脂肪乳剤等のエマルジョン系薬剤、血液製剤等を注入しないこと。[これらの薬剤は一方向弁を通らない。]

【形状・構造及び原理等】

＜本品の基本構成＞



- 本品はポリ塩化ビニル（可塑剤：フタル酸ジ-2-エチルヘキシル）を使用している。

【使用目的又は効果】

- 栄養剤その他の医薬品を多量に、長時間にわたり注入するために使用する。
- 本品は滅菌済みであるので、そのまま直ちに使用できる。

【使用方法等】

- 本品はディスポーザブル製品であり、一回限りの使用で使い捨て、再使用しない。
- 1. メス側ルアー接続口には、シリンジを接続する。
- 2. びん針のキャップを外し、輸液容器にまっすぐ根元まで穿通する。
- 3. チューブ側を輸液容器より高い位置におき、シリンジの吸い子を引きながらチューブ内に輸液を充填させる。
- 4. シリンジを一度外して、シリンジ内のエアを抜くこと。
- 5. シリンジを再度メス側ルアー接続口に接続し、バルブ部分に輸液を充填させ、エアを完全に除去させる。
- 6. オス側ルアー接続口にディスポーザブルポンプ等を接続し、輸液を充填させる。

【使用方法等に関連する使用上の注意】

1. 本品はびん針の付いた延長チューブからオス側ルアー接続口に向かって、一方向にのみ注入が可能。
2. メス側ルアー接続口にはシリンジを接続し、吸い子の往復操作によって、薬液を一方向に注入すること。
3. 本品の使用に際して、びん針による針刺し事故に十分注意して慎重に行うこと。
4. 本品の使用に際して、他製品との接続には必ず清潔操作を遵守すること。
5. 本品に他製品を追加接続する場合は、気泡の混入や液漏れの発生が無いように確実に接続を行うこと。

【使用上の注意】

【重要な基本的注意】

- 1) 本品を使用する前には次の事項に注意すること。
 - ①本品及び滅菌包装に破損、汚損等の異常のないことを確認すること。
 - ②全ての接続が正確でかつ安全であることを確認すること。
 - ③本品の組み立て及び接続に関しては、細菌等の汚染が起こらないように十分に注意すること。
- 2) 本品の使用中は次の事項に注意すること。
 - ①本品の全般及び患者に異常のないことを絶えず監視すること。
 - ②本品及び本品によるものと判断される患者の異常を認めた場合には直ちに患者の安全をはかる処置を講じ、患者の安全を確認した後、本品を状況に応じた適切な方法により取り除くこと。
- 3) 包装を開封したらすぐに使用し、使用後は感染防止に留意し、安全な方法で処分すること。
- 4) 脂溶性の医薬品ではポリ塩化ビニルの可塑剤であるフタル酸ジ-2-エチルヘキシルが溶出するおそれがあるので注意すること。
- 5) 本品を通して薬剤を注入する際は 10mL 又はそれ以上の容量のシリンジを使用すること。
- 6) 小容量のシリンジを使用すると高い注入圧が掛かり、一方向弁が破損することがある。
- 7) 一方向弁の耐圧は 207kPa (30psi) です。
- 8) プラスチック型びん針の場合、斜めに穿通したり、穿通中に横方向の力を加えないこと。(びん針に変形や破損が生じる可能性がある。)

【保管方法及び有効期間等】

【保管方法】

次の場所を避けること。

- ①水のかかる場所。
- ②気温、温度、湿度、風通し、日光、塵・塩分・硫黄分等を含んだ空気などにより悪影響の生じるおそれのある場所。
- ③化学薬品の保管場所やガスの発生する場所。

【使用期限】

包装もしくは箱に表示。[自己認証（当社データ）による]

** 【主要文献及び文献請求先】

ニプロ株式会社
TEL 06-6372-2331（代表）

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

【製造販売元】

フォルテグロウメディカル株式会社
TEL 0283-22-2801

** 【販売元】

ニプロ株式会社
TEL 06-6372-2331（代表）